もっと②♥弘前！！

学生企画コーナー

りんご飴マンと行く!? ふらいんぐうぃっち舞台めぐり

「ふらいんぐうぃっち」
© 石塚千尋／講談社

こんにちは、ひろ♡レポです。皆さん、左にいる女の子を見たことがありますか？この女の子は漫画「ふらいんぐうぃっち」の主人公の木幡真琴（こわたまこと）ちゃんです。弘前駅でよく見かけますよね。この漫画は、弘前市出身の石塚千尋さんによる作品で、横浜生まれの真琴ちゃんが弘前で魔女の修行をするというほのぼのストーリーです。アニメ化が決定し、そうした盛り上がりから、弘前では今年７月～11月にわたり、舞台めぐりツアーが開催されました。

私たちひろ♡レポも、11月１日にこのツアーに参加してきので、その様子を紹介します。さらに、今回ツアーをガイドしてくれた、謎の生キャラ「りんご飴マン」の真相を探ってみました。

「ふらいんぐうぃっち」舞台めぐり（主催　弘前観光コンベンション協会）

『りんご飴マンと歩く！「ふらいんぐうぃっち」舞台めぐり』は、りんご飴を食べながら、弘前公園を中心に、実際に漫画に登場する舞台をツアー形式で巡るものです。りんご飴マンが、漫画の豆知識を加えながらガイドし、弘前公園、石場家住宅（亀甲町）、藤田記念庭園（上白銀町）を散策しました。現在まで全４回開催され、私たちが参加した最終日は約20人の参加者がいました。その中には「ふらいんぐうぃっち」のファンで県外から初めて弘前を訪れた人も！「弘前には良い所がたくさんあって、ぜひまた来たい！」と言っていました。

舞台めぐりはスマートフォンアプリと連携していて、いろいろなキャラクターと一緒に写真撮影をすることもでき、より「ふらいんぐうぃっち」の世界に入り込める仕掛けが施されていました！

突如現れた謎の生キャラ

りんご飴マンとは!?

りんご飴に扮した謎の生キャラ
29歳。生まれも育ちも東京だが、
今春から移住し現在は弘前市
相馬在住。
好きな食べ物／魚介類（特にイカ）
血液型／Ａ型

りんご飴マンの秘密・都市伝説？？

- 頭の棒を抜くと…？？
- りんご飴の被り物は３つスペアがある？
- りんご飴マンは皮膚科に通っている？
- りんご飴マンは昔３人いた？？

りんご飴マン×「ふらいんぐうぃっち」のこれから

漫画やアニメによる舞台めぐり、また聖地巡礼といわれるものは、好きな人でなければ参加しづらいと思う。そこに、りんご飴マンが入り、クッション的役割の立ち位置のもと、もっと多くの人々に「ふらいんぐうぃっち」の魅力を伝えていけたらなと思う。

りんご飴マンからのメッセージ

弘前の伝統・文化は良いものだけど、真面目である。人に何かを伝えるには、ふざけることも時にすごく大切である。外から来た者だからこそやれるし、好き勝手にやれるはずだ。自分が面白いことをやっているということが、新しいことに挑戦したいと思っている学生や若者、そういった人のきっかけになり、力になれたら良いなと思う。

編集後記

今回、「ふらいんぐうぃっち」の舞台めぐりに参加して、住んでいても気付けなかったまちの新たな魅力にも気付くことができました！私たちが住むまちが漫画の舞台になるなんて、夢のようですよね。「ふらいんぐうぃっち」、まだ手に取ったことのない人はぜひ読んでみてくださいね！

ひろ♡レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足された、広報ひろさきで学生企画コーナーを担当する女子大生グループです。問い合わせやご意見・ご感想はＥメール（hiro.repo@gmail.com）で。Facebook（http://www.facebook.com/hiro.reporters）、Twitter（@HiroRepo）もやってます！興味のある人はどうぞ（^^*）

健康の掲示板

弘前市保健センター（野田２丁目）　☎37・3750

母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。★は対象者に健康診査票を送付します。

名称		とき／内容	対象・定員	申込先
乳幼児の健康診査	４か月児★ ７か月児★	各指定医療機関での個別健診		
	１歳６か月児	12月16日・17日／受付＝午後０時半～１時半	平成26年６月生まれ	
	３歳児	12月２日・３日／受付＝午後０時半～１時半	平成24年５月生まれ	
	１歳児歯科	12月９日・10日／受付＝午後０時半～１時	平成26年12月生まれ	
	２歳児歯科★	対象＝平成25年６月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診		
離乳食教室		12月25日（金）、午後１時～２時半／受付＝正午～午後０時50分	平成27年７月生まれ	12月４日～24日に、弘前市保健センターへ。
		離乳食講話・グループレッスン／ミニ講話（親子のふれあい、はじめての歯みがき）／身長・体重測定／育児相談 ※歯の相談希望者で歯ブラシを持っている場合は持参を。		

検　診

市の各種検診は、年度内に１回受診できます。

名称	会場	とき／内容	対象・定員／料金	問い合わせ・申込先
セット検診	医師会健診センター	通年12月８日～３月11日 ※女性限定日は問い合わせを。	40歳以上の市民（職場で受診できる人を除く） ※定員になり次第締切。	弘前市医師会健診センター検診課（☎フリーダイヤル0120・050・489、平日…午前９時～午後４時〈正午～午後１時を除く〉）へ。
		胃・肺・大腸がん検診（50歳以上は前立腺がん検診も受診可〈別途500円〉）	1,900円（市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料）	
女性の健康診査	医師会健診センター	12月18日・24日・１月６日 ※12月24日は託児あり（乳幼児10人まで）。12月24日・１月６日は女性限定。	18歳～39歳の主婦や自営業の女性（職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人などを除く） ※定員になり次第締切。	受診希望日の１週間前までに、健康づくり推進課（弘前市保健センター内、土・日曜日、祝日を除く午前８時半～午後５時）へ。
		血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など	800円	
医療機関での検診		胃・大腸・前立腺・子宮・乳がん検診、骨密度検診、結核検診は、医療機関でも受診できます。直接、「市の検診」と伝えて問い合わせを。詳細は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、健康づくり推進課へお問い合わせください。なお、乳がん検診は、国の指針に基づき対象年齢を見直しし、対象は40歳以上の人です。		

12月の各種健康相談

市民を対象に開催しています。
希望する人は事前に電話で申し込みを。

名称	内容	保健センター	ヒロロ健康エリア	受付時間	問い合わせ・申込先
健康相談 禁煙相談	生活習慣病の予防や健診結果、禁煙など、健康や栄養について保健師や栄養士が無料で相談に応じます。	14日	11日・16日・20日	午前９時～11時（予約制）	弘前市保健センター（☎37・3750）へ。
こころの健康相談	本人や家族の心の悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて、保健師が面接して相談に応じます。治療中の人は、まず主治医に相談してください。	7日・21日		午前９時～午後３時（予約制）	

定期予防接種など

▶定期予防接種

【麻しん風しん混合・２種混合・ＢＣＧ・日本脳炎・不活化ポリオ・４種混合・ヒブ・小児肺炎球菌・水痘・子宮頸がん予防ワクチン】

通年接種です。接種年齢から外れると有料になりますので、ご注意ください。接種を受ける際は、あらかじめ指定医療機関に確認の上、母子健康手帳と予診票を持参してください。なお、子宮頸がん予防ワクチンの接種については、現在、積極的に勧めていませんが、接種を希望する場合は、有効性とリスクを理解した上で接種してください。最新の情報は県庁ホームページ（https://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/hpv_vaccine_sasihikae.html）でご確認ください。

対象者で予診票を持っていない人には弘前市保健センターで配布しています。

【高齢者肺炎球菌ワクチン】

▽**実施期間**　平成28年３月31日まで
▽**対象**　平成28年３月31日までに65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人／本年度60歳から64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいがある人および免疫機能に障がいがある人で、身体障害者手帳１級程度の障がいのある人
※すでに23価肺炎球菌ワクチンの接種を受けた人は対象外。上記対象者が助成を受けられるのは今年度限り。
▽**費用**　5,000円（自己負担）
※生活保護受給者は無料。

▶高齢者インフルエンザ予防接種

65歳以上の高齢者を対象に、季節性インフルエンザ予防接種を一部公費負担（自己負担額1,000円）で実施しています。

接種については、「健康と福祉ごよみ」に掲載の市指定医療機関へ直接お問い合わせください。

▽**実施期間**　12月31日まで